

戦略的なシティプロモーション

市の魅力を伝える情報発信を戦略的に行うことで、市民の定住と市外の方の移住促進を図ります。

■現状と課題

- 市を訪れてもらい、移住定住を促進するためには、市の知名度のさらなる向上、イメージアップが極めて重要です。市のさまざまな施策と連携させつつ、市の特色を魅力ある資源として市内外に向けて情報発信していく必要があります。
- 年代やライフステージによって情報の受け取り方や興味、関心はさまざまです。伝えたい情報が伝えたい相手に効果的に伝わるよう、情報発信の内容や方法を工夫していく必要があります。
- 若い世代が移住定住を決める際には、近親者の意見も大きく影響します。若い世代だけでなく、その親世代などにも市の魅力を伝えていく必要があります。

■主な取組

戦略的なシティプロモーションの推進

- 市の知名度向上とイメージアップ、市民の郷土愛を醸成するため、都心への交通利便性や子育てのしやすさ、手賀沼に代表される豊かな自然、白樺派の文人たちが集った地ならではの歴史文化資源など、さまざまな魅力の発信を戦略的に進めます。
- 子育て世代や若者が「住みたい」「住み続けたい」、親世代が「住むことをすすめてほしい」と思えるよう、情報の受け取り方や興味、関心に合わせ、あらゆる媒体を活用して市の魅力を効果的に発信していきます。
- 市民、団体、大学、事業者などと連携して市の魅力の創出・発信に取り組みます。

■ 施策指標

指標名			現況値	目標値	備考
地域ブランド調査の 点数	魅力度	順位	590 位	450 位	株式会社ブランド総合研究所が毎年実施している調査結果に基づく (現況値は全国 1000 市区町村を対象に行われた令和 3 年度の調査結果)
		点数	5.8	8.0	
	認知度	順位	256 位	200 位	
		点数	33.8	37.5	
	情報接触 度	順位	279 位	200 位	
		点数	21.0	26.0	
	居注意欲 度	順位	375 位	200 位	
		点数	5.8	6.7	
あびこの魅力発信室の発信した市の魅力に関するWEBニュース等での掲載回数			132 回 (R2)	200 回	時事ドットコム、ちばとぴ!、グノシー、スマート、ヤフー、LINEニュース他

【参考】近隣市の地域ブランド調査結果の状況

		柏市	松戸市	流山市	野田市	鎌ヶ谷市	印西市	取手市
魅力度	順位	353 位	435 位	512 位	520 位	681 位	687 位	780 位
	点数	10.6	8.3	6.8	6.7	4.7	4.6	3.9
認知度	順位	197 位	168 位	339 位	324 位	500 位	521 位	453 位
	点数	37.5	39.6	29.1	30.0	22.3	21.6	24.1
情報接触 度	順位	212 位	228 位	398 位	306 位	502 位	478 位	485 位
	点数	25.2	24.0	16.2	19.5	12.9	13.5	13.3
居注意欲 度	順位	230 位	275 位	293 位	397 位	375 位	427 位	821 位
	点数	7.4	6.7	6.5	5.7	5.8	5.5	4.0

■ 施策の満足度・不満度に関する指標（現況値は令和元年の市民アンケート結果を記載）

【移住・定住の推進】

※令和元年に実施した市民アンケートで「重要」「やや重要」と回答した人の割合 69.5%

指標名		現況値	目標値	備考
満足している人の割合（市全体）		25.7%	49%	「満足」「やや満足」と回答した人の割合
不満を感じている人の割合	我孫子地区	15.3%	11.9%以下	「不満」「やや不満」と回答した人の割合
	天王台地区	16.3%		
	湖北地区	18.6%		
	新木地区	12.0%		
	布佐地区	17.6%		

※『移住・定住の推進』に満足している人の割合の現況値は、令和元年に実施した市民アンケートの「あびこの魅力発信事業、若い世代の住宅取得補助金、住宅リフォームへの補助など、少子高齢化が進む中で、若い世代の定住化に向けた取組」に関する施策「定住化の促進」についての回答結果を記載しています。